

地域ぐるみで健康づくり

今年度は岩松で推進事業を

厚生省は、「自分の健康は自分で守る」をテーマに、昭和五十三年から十年計画で「国民健康づくり推進事業」をスタートさせました。この事業は、市町村を実施主体として、より多くの人に自分の健康について考えていただくことをねらいとしています。

市は、この計画に基づき、健康づくり推進事業を昭和五十三年から実施していますが、地域ぐるみの推進運動とするため、五十四年度からは、重点地区を



健康展で血圧測定

健康教室などを開催

今年度は、岩松地区を対象に実施しています。事業内容としては、乳幼児の育て方、成人病予防についての講演会・成人病学級・血圧相談・健康展・健康づくりのついで・健康教室などです。

成人病学級については、成人病予防、乳ガンの早期発見法について、各地区で実施しています。血圧相談については、血圧測定を行い、高血圧者に対して成人病教室を開催します。

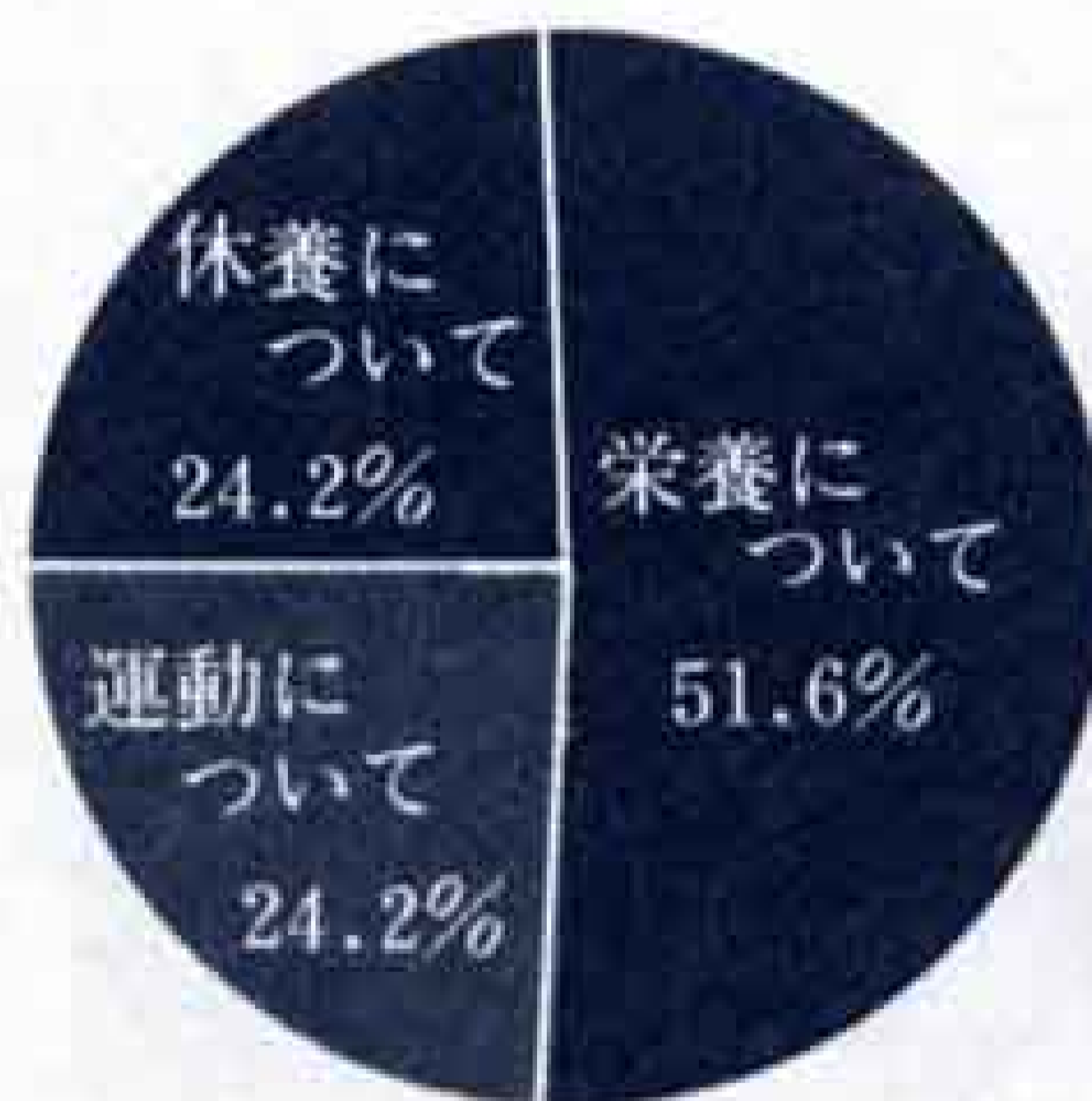
健康展については、九月五日と六日の二日間、パピールで行い約二千人の参加で、大変好評を得ました。健康教室については、年間を通じて食生活の改善や健康増進に

決めて実施しています。五十四年度に鷹岡地区、五十五年度に大洲地区を対象として行い、成人病の早期発見、自分の健康についての意識づけ、さらに栄養改善の推進をまはかっています。

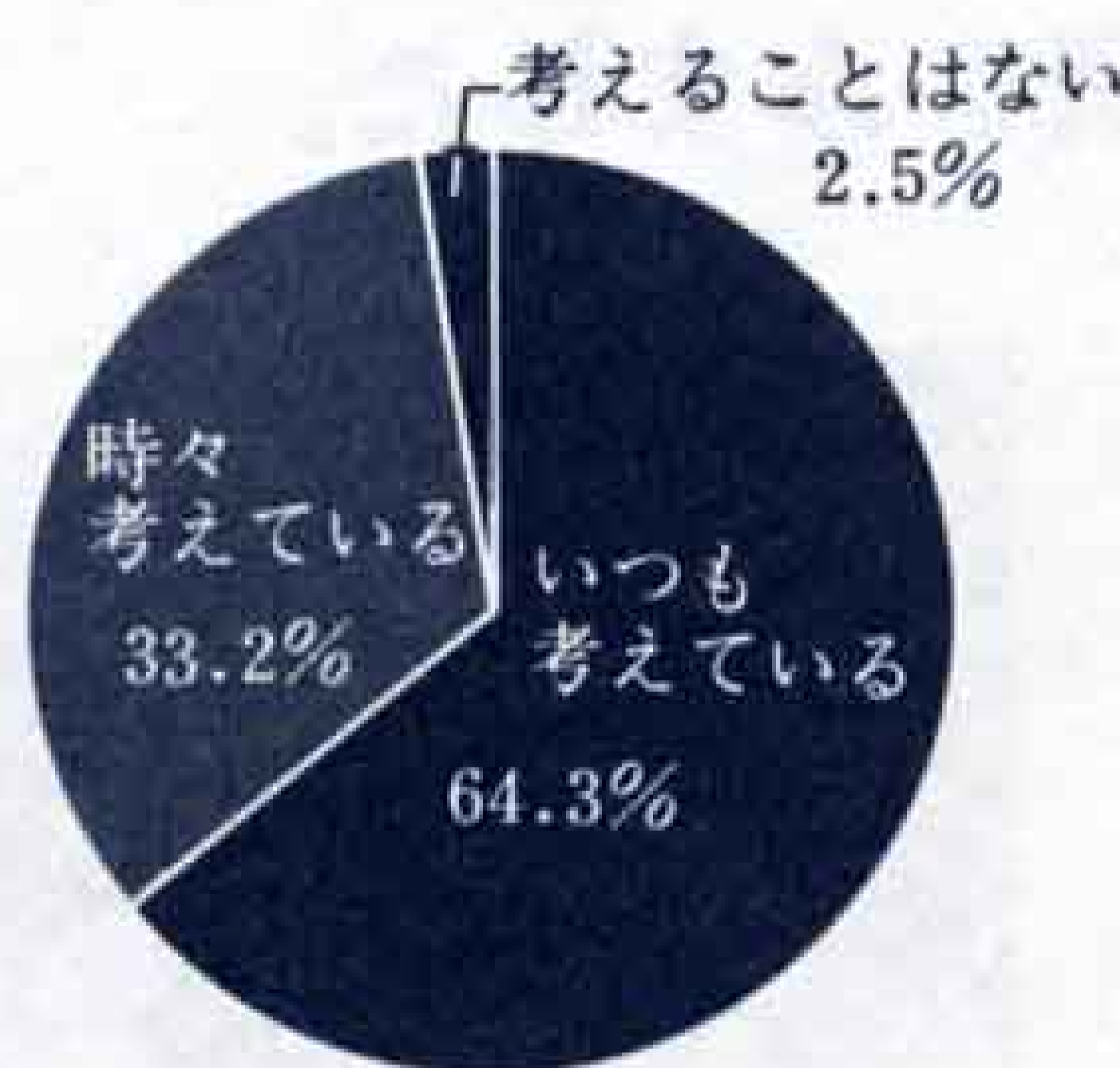
健康展でアンケート調査

健康展の参加者の中から約六百人に、「健康意識のアンケート」を実施しました。その結果、「健康について」と「健康のために気をつけていること」の問に対しては、左表の答えが出ました。

健康のために気をつけていることは



自分の健康について考えたことがありますか



グループ訪問 ④

仲間を求めて

伝法青年会絵画部

昨年4月。伝法青年会のいくつかある部活動の一つとして生まれた。

部員は7人と少ないが、作品の水準は相当なもの。県青年祭で最優秀に輝いた。次は全国大会を目標にして持つ筆に身が入る。

毎週火曜日が楽しいのは「講師の

魅力のせいかも。ウフフ…。」女性部員が首をすくめる。講師は山口喜玉さん(28歳)同青年会のメンバーで独身。会社員としての合い間に趣味の絵筆を握っている。

「年代が近いことがいいんでしょうね。」と気どらずに語ってくれる。家に自分の作品を飾っておくことがどんなにすばらしいかを力説する。明るい中にも真面目さがたゞよっているグループ。



講義にも熱が入る

「特に伝法でなくてもいいんです。仲間を求めていることを伝えてください。」後から声がおっかけてきた。

連絡先 ☎51-4091 (伝法公民館)